



組織現況 2009年11月30日現在

組合員数  
26,715人  
出資金額  
81,120万円  
一人当たりの出資額  
30,365円



# とやま医療生協 虹のまち

2010年1月号 No.321

〒931-8501 富山市豊田町1-1-8  
☎076-441-8351 FAX 076-432-8031  
ホームページアドレス  
<http://www.toyama-hcoop.com/>  
E-mail webmaster@toyama-hcoop.com  
毎月1回発行  
定価 1部30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)  
発行 富山医療生活協同組合



▲富山医療生協こばと保育園の子どもとお母さん達

## すこやかに育て 子どもたち



理事長  
**大野 孝明**



## 内鏡

映画「沈まぬ  
陽」が話題になつ  
た。久しぶりの日  
本映画の大作であ  
るとともに、映像  
化はできないと半  
ば諦めていた山崎豊子の作  
品であり、期待通りの出来  
ばえとなつてゐる▼「フイ  
クションで、登場人物、団  
体はすべて架空のものであ  
り」と映像で断つてゐる  
にもかかわらず、日本航空  
がケチをつけているのは、  
眞実を語つてゐることの証  
拠に。そして、同社を巡る  
今日の問題点を明らかにす  
るグッドタイミングで公開  
されたとも言える▼航空会  
社の協力が得られず、海外  
で口ケをするなど大変な苦  
労があつたようだ。主人公  
の恩地の信念とともに、交  
通機関に働く労働者・労働  
組合の人命に対する考え方  
の重要さを私たちにわかり  
易く訴えている▼御巣鷹山  
でのジャンボ機墜落事故の  
映像には、よくぞあそこま  
で描いたものと大きな感動  
を覚えた▼日本映画がしつ  
かりとした作品を生み出  
している中で、新政権は「文  
化予算」には「事業仕分け」  
をしないで、しっかりとお  
金を使ってもらいたい。

富山医療生協 院長 与島 明美	理事・監事一同	在吉福祉研修センター「ひまわり」 施設長 北 恵子
富山協立病院 所長 田中 裕	在吉福祉研修センター「きずな」 施設長 唐島田美和子	在吉福祉研修センター「えがお」 施設長 平井 悅子
富山診療所 所長 寺西 高子	在吉福祉研修センター「ぱぶら」 施設長 酒井 徳子	
富山医療生協職員 同		

### 本年もよろしくお願い致します

今年は虎年です。厳しい情勢もよく見れば「張り子の虎」や「虎の威を  
借りる狐」にちがいありません。「虎に翼」をつけて健康で平和な社会をめ  
ざそうではありませんか。  
対話を広げ、地域の声を聴き、医療生協を語る。事業と助け合い運動を  
通して健康とくらしの協同の輪を広げる。住民の声を集め政治を変える  
正に医療生協の出番の時代です。

年でもありました。一月に就任したオバマ米国大統領は、四月にバラハで  
「核兵器を使用した唯一の核保有国の道義的責任を認め、核兵器のない世  
界の実現に取り組む」と表明しました。国連安保理でも「核兵器のない世  
界」をめざす条件づくりの決議案が全会一致で採択されました。

国内では、八月の総選挙で自民党が大敗し、「国民の生活が第一」を掲  
げる民主党を中心とした連立内閣が誕生しました。生活保護の母子加算復  
活やムダなダム建設中止などの前進面もありますが、後期高齢者医療制度  
の廃止や普天間基地移設での後退姿勢もみられ、多くの国民が声をあげて  
公約実現を後押ししなければ、世直しは実現しそうにありません。

### いのちと暮らしを守ろう! 「組合員のつどい」のご案内

日時 3月7日(日)

午前9時30分～12時30分(予定)  
会場 県中小企業研修センター2階大ホール  
内容 ・学習講演会(予定)  
・10年度活動方針骨子の提案

の重要なことを私たちはわかり  
やすく訴えている▼御巣鷹山  
でのジャンボ機墜落事故の  
映像には、よくぞあそこま  
で描いたものと大きな感動  
を覚えた▼日本映画がしつ  
かりとした作品を生み出  
している中で、新政権は「文  
化予算」には「事業仕分け」  
をしないで、しっかりとお  
金を使ってもらいたい。







#### ▲体験談を発言した組合員さん

# みつけた!! これが医療生協だ！コンテスト

見つける、育てる、育ちあう、そして 伝える



▲「きらり看護」を発表した鳥津なつひさん

毎日の仕事や取り組みの中でみつけた医療生協の魅力を持ち寄り、「医療生協らしさ」。医療生協ならでは「をみつけよう」と「これが医療生協だ—コンテスト」が十一月十五日、ボルファートとやまにて一〇五名が参加して開催されました。コンテストには、組合員と職員、さまざまなお職種、職場から二十六演題の応募があり、その中から厳選された十演題が会場で発表され、意見交換がおこなわれました。会場の参加者全員による最終選考で水橋診療所・通所リハビリ「のびのび」の

松島真知子さんが発表した演題が見事第一位に選ばれました。今回入賞した三演題（のびのび透析室、富山民医連二年目研修グループ③）が二〇一〇年二月に京都で開催される全国大会にエントリーされます。発表の要約を紙上再現します。

「これが医療生協の介護事業所だ！」  
なるリハビリ施設。組合員のびは、日中は、元気にして手打ちうどんや食大くさんの豚汁、べっこなどの交流が深まっています。組合員さんと利用者さ  
夕方からは、地域に開かれた健康づくりの場と  
してマシン施設を開設。バランスボールやヨガな  
どの健康教室が開かれ、たくさんの方が楽し<sup>イ</sup>  
康づくりに励んでいます。  
また水橋を安心して暮らせる町にしようと介護・  
福祉施設が協同して「水橋福祉ネット」を結成、地  
域を支える組合員さんとのびのびは大きな役割を  
果たしてきました。  
この五年間で若い職員も医療生協の介護施設と  
しての自覚と自信を持つようになり、頼りに統け  
てきた。「地域に開かれた施設」が形になってきて  
ことやりながら、手を取り合ってきたからこそ  
実現できたことです。いつもそばに組合員さんが  
います。これからも願いを形にするよろこびを分  
かれてください。ともにあゆんでいきます。(水橋診療所通所リハビリのびのび  
松島真知子)

**八** 班会健診が毎年約十二班で開催されています。健診前の班会では、受診希望者に検査手技や不安なこと、疑問に思っていることを聞き、一人ひとりに結果を説明し、健康指導・相談にのっています。班長からすすめられて二年ぶりに健診を受けた方に悪性腫瘍が見つかましたが、早期治療に結びつきました。組合員ならではの特別検査オプションでも、心電図や腹部超音波で要精査となる件数が多く、心臓の超音波やCTを実施して早めの治療に結びつくケースも少なくありません。

**部屋や倉庫の片づけを入職二年目研修グループ**が体験しました。これは、「足の都合が悪いお年寄り夫婦から「たすけーとクラブ」に依頼されたのです。古い本の処分やダンボールの整理など、力の要る作業が多く、足の不自由な方にとてはとても難しいことなどのだと実感できました。

「たすけーとクラブ」は、ちょっととした手助けがあれば自立して生活ができる組合員の方を組合員が援助する組合員同士の助け合いの会です。組合員は自分の特技や力を出し合って、お互いに助けたり助けられたりの関係を地域に広げています。

「たすけーとクラブ」があることで「安心してこのまちに住み続けられる」とことにつながります。「たすけーとクラブ」を広め、若い世代が参加していくことによって、世代を超えた地域交流もできれば良いと思います。

(地域の中に医療生協の魅力がかくくれん  
ぼ)と題して、検査科と庄田支部とのバティ  
制の導入によって、検査科スタッフの意識改革や  
健康づくり活動が進み、医療生協の魅力を実感し  
たことを発表しました。健通の話題  
はじめは、互いに信心が知れない、共通の話題  
がないと敬遠しあっていましたが、一緒に甲状腺  
検診を実現したり、参加型・体験型班会を行な  
うことで、次第に本音が聞けて仲間意識が出てきました。  
人生経験の豊かな運営委員さんから学ぶことや共  
感することも多くあり、社会保障や平和など一緒に  
運動していくなかで、自分たちの役割、専門性  
を生かして病気の予防につなげました。それはとても  
りをすすめることに気づきました。それはとても  
うれしいことで、仕事のやりがい、生きがいとなり  
ます。組合員・職員の関係をさらにレベルアップ  
することができます。これが医療生協の魅力です。

**ト**透析患者は、半永久的に続く治療のため約されています。そのため、さまざまな不安を抱えています。サポート役である家族も同様であり、その不安や要望を十分に聴くことが大切です。しかし、これまでは透析中は安全を守ること、時間通りに終えることなど業務を回すことに精一杯で、患者の話を傾聴できていませんでした。そこで、医師からの症状説明だけでなく、看護師を中心とした医療スタッフの協力を得て、患者本人、家族と面談をおこなうこととしました。その結果、透析室内だけでは決してわからなかつた情報を得て、今後人間として関わる意識が高まりました。

(富山協立病院透析室 番岸典子)

（マ）  
「慢性疾患（生活習慣病）診療をきちんと実施することを外来医療活動の柱にすえます」という病院方針のもと、慢性疾患管理活動が再スタートしました。その活動の中から気づいたことを紹介します。  
①6ヶ月来院されなかつた患者のうち、あらためて呼び出されるのは100%程度です。これは来院されなかつた時に担当医師がチェックをし、受診が必要な方には看護師が電話をかけたり、呼び出しの封書を出すなど職員一体となつてフォローしていくからです。  
②受診を中断された方からのクレームに、師長、主任が訪問して話を聞き、誤解を解き、通院に結びつけました。  
③呼び出しの封書を出しても返事のない方には、訪問して元気な姿を確認しています。  
医療生協ならではの医療活動、富山協立病院のよさを再確認することができました。

# 組合員と職員の「協同の力」



▲入賞者のみなさん。左から3位2年目研修グループ3  
(中井)、1位のびのび(松原)、2位透析室(柳岸)

「ツブの取り組み」を発表。これまで地盤訪問行動に参加する機会はありました、が、行動の意義や目的を十分に理解していたわけではなく、何がわかったので参加した程度でした。そのためかなかなか声がかけられない、なんと切り出せば良いかとまどついていました。そこで医療生協がどのよう運営なっているか、組合員の役割、職員の役割、職員も組合員であることを学習しました。組合員は、健康をもるために自ら出資し、事業に参加していることや病院の建物、医療機器、事務用品にいたるまで組合員の出資によって支えられている現実を学びました。取り組みの結果、目標の二十名を上回る三十四名の新規加入者を募ることができました。病棟にとつても、結束を高める嬉しい結果となりました。（富山協立病院西三階病棟 押上順子）

老夫婦二人暮らしの妻から、「夫は咽喰  
が腫れ、高熱で、口から膿が出ていて流血も  
食しか摂れません。トイレも這ってやつとの状態  
なのに、病院に行くのを頑固に拒否する」と電話  
がかかり、夫を説得してほいとたのまれました。  
訪問すると開口もできず、命にかかる状態で  
す。医師は日替りで何度も往診に行き、入院を説得  
しました。徐々に信頼関係が築け、態度が和らぎ  
地域理事の力添えもあって、無事入院治療され  
ました。来院時の表情は穏やかで笑顔もありました。  
患者、家族からのサインを感じし、職員、組合  
員との連携の大切さ、柔軟に対応するシステムの  
大切さなどを学ぶとともに、元気をもらえた事例  
でした。

頼りにしてくださる地域や組合員の要望にこな  
えて、ひとりひとりの気持ちを大切にした往診活  
動を続けていきたいと思います。



▲発表者に拍手を送る参加者のみなさま

**木** 「包括支援センター」は、地域に住む高齢者者が安心して在宅生活がおくれるよう、地域住民と共に介護予防と地域ケア体制を推進しています。

そして地域ケア体制推進事業の一つに、要援護高齢者地域支援ネットワーク事業があります。これはネットワーク（連携）を組んで情報を交換・共有していく、見守りや支援が必要な高齢者を地域で支えていくためのものです。

医療生協の組合員は、閉じこもりがちな高齢者を積極的に班会にお誘いし、気がついたことはすぐ家族に報告したり、家族の相談にのってこころの支えとなつておられます。

組合員から自分たちが知らない情報を教えてもらい、高齢者を支援する際の参考にすることがいくつもあります。組合員のサポートで要援護高齢者を支える地域力が強まる効果を実感しています。



▲「車イスの改良について」のパネル展示発表もありました(水橋支部 和泉与市さん)

力 看護師不足について何か打開策はないかと考えてみました。そこでは看護師の率直な意見を聞くため協立病院看護師(七〇名)と看護学生(五〇名)へのアンケートを行いました。

看護師は、①やめたいと思ったことがある。(七五%)の理由は、人間関係、夜勤の時、失敗した時、子ども・家庭のことを考えた時、疲れた時。

②仕事にやりがいを感じている(三六%)のは、患者の退院、患者の笑顔、上司に褒められた時など。

看護学生は、①仕事をする上で不安に思つていい内容は、家庭と育児の先立、失敗し(四九%)の内容は、家庭と育児の先立を選ぶ基準ないか、人間関係、体力面。(②就職の先を選ぶ基準は、職場の雰囲気を重視する、とのことででした。

看護師は、多忙ななかでもやりがいを感じた貴重な体験を「きらり看護」とよんでいます。協立病院の「きらり看護」をもつとアピールして、「協立病院で働きたい」と思つてもらえるように、「キラリ☆看護」リーフをつくってみました。

鳥津なうひりハビリテーション科



# 1月外来診療体制表

## 富山診療所

☎076-420-0367 富山市千石町2丁目2-6

### 午前

	月	火	水	木	金	土
内科 9:00~12:30	田中 裕 百谷 泉	田中 裕 田中 裕	田中 裕 田中 裕	田中 裕 田中 裕	田中 裕 黒田昌弘 (隔週交替) ~12:00	
特別外来 9:00~12:00		田中 裕 (胃カメラ)		石井佐宏 (整形外科)		

### 午後

	月	火	水	木	金	土
内科 4:00~6:00	田中 裕 田中 裕		百谷 泉	田中 裕		

\*各種健診・予防接種受付しています。(要予約)

## 水橋診療所

☎076-479-1414 富山市水橋館町59-1

### 午前

	月	火	水	木	金	土
内科・小児科 9:00~12:00	寺西高子 斎藤隆義	寺西高子	寺西高子	寺西高子	寺西高子	担当医師
整形外科 9:00~12:00					石井佐宏	

### 午後

	月	火	水	木	金	土
内科・小児科 4:00~6:00	寺西高子 (1/4) 金崎照雄 (1/18・1/25)	百谷 泉	寺西高子	寺西高子	寺西高子	
内科 (糖尿病) 2:30~4:30			松井法生 (第2・4週) 予約制			

\*各種健診・乳児健診・予防接種受付しています。(要予約)

## 往診

富山協立病院、富山診療所、水橋診療所で往診を行っています。お気軽にご相談ください。

## 介護事業所

在宅福祉総合センター ひまわり 富山市粟島町2丁目2-1	デイサービス	☎076-433-7873
	訪問看護ステーション	☎076-432-1570
	ヘルパーステーション	☎076-433-2592
	居宅介護支援	☎076-433-7881
	ショートステイ	☎076-433-6556
在宅福祉総合センター きずな 富山市柳町1丁目2-18	デイサービス	☎076-439-3650
	訪問看護ステーション	☎076-439-3651
	居宅介護支援	☎076-439-3653
在宅福祉総合センター えがお 富山市山室82-1	デイサービス	☎076-407-0161
	訪問看護ステーション	☎076-407-0162
	居宅介護支援	☎076-407-0164
在宅福祉総合センター ほぶら 富山市婦中町速星398-1	デイサービス	☎076-466-5228
	訪問看護ステーション	☎076-466-5028
	居宅介護支援	☎076-466-5227
富山協立病院併設 通所リハビリ とよたシャキシャキ		☎076-444-5626
水橋診療所併設 通所リハビリ のびのび		☎076-479-1505
やくしの里 デイサービス(立山町五百石47)		☎076-463-5860
豊田包括支援センター		☎076-433-7870
柳町・清水町地域包括支援センター		☎076-439-3652

## 救急指定 富山協立病院

☎076-433-1077 富山市豊田町1丁目1-8

### 午前 午前8時45分~12時

	月	火	水	木	金	土
内科1 9:00~11:00	山本美和	山本美和	浜崎 景	寺島嘉宏 9:00~	山本美和	担当医師
内科2 9:30~	斎藤隆義	岩城光造	斎藤隆義	斎藤隆義 9:30~		
内科3 田村有希	松井法生	松井法生	松井法生 ~10:00	古野利夫 10:30~	松井法生	
内科4 百谷 泉 ~11:30	古野利夫	百谷 泉 ~11:30	百谷 泉	山崎勝也 9:00~		
内科5 与島明美	与島明美	与島明美	与島明美	与島明美	与島明美	
内科7 松井法生 ~10:00			川端康一			
消化器・ 肛門・乳腺 火爪健一 (1/16・1/30)		火爪健一		火爪健一		
整形外科 石井佐宏	石井佐宏	石井佐宏	市村和徳 9:00~ (1/14・1/28)			石井佐宏 (1/9・1/23)
皮膚科 9:00~	清水教子		古市 恵		清水教子	
泌尿器科 9:00~	森井章裕		渡部明彦			大学医師
耳鼻咽喉科 9:00~		浅井正嗣 ~11:30				
栄養指導 10:00~		10:00~	9:00~	10:00~	10:00~	

### 午後

	月	火	水	木	金	土
内科 2:00~4:30	山本美和		金崎照雄	岩城光造	古野利夫	
内科 2:00~3:30	斎藤隆義				斎藤隆義	
泌尿器科 2:00~4:00			渡部明彦			
耳鼻咽喉科 2:00~4:30	大学医師 2:30~4:30				大学医師	
もの忘れ外来 2:00~4:00			齊藤隆義			
整形外科 3:00~4:30	石井佐宏			石井佐宏 3:00~4:30	石井佐宏 2:30~4:30	
栄養指導 2:00~5:00						

### 夜間

	火	水	金
内科 4:00~7:00	与島明美(高血圧) 4:00~7:00	与島明美(高血圧) 4:00~7:00	
内科 4:30~7:00	古野利夫 (メタボリック・内科) 4:30~7:00	山本美和 4:30~7:00	火爪健一 4:30~7:00
内科 4:30~7:00	松井法生(糖尿病) 4:30~7:00	田村有希 4:30~7:00	松井法生(糖尿病) 4:00~7:00
内科 5:00~7:00			金山ひとみ(糖尿病) 5:00~7:00
漢方外来			柴原直利 3:00~6:00
皮膚科		塩岡 誠 5:00~7:00	
整形外科 5:00~7:00	石井佐宏 5:00~7:00		
栄養指導 4:30~7:00			4:30~7:00

### 内視鏡検査体制

	月	火	水	木	金	土
午前 (上部消化管)	古野利夫	金崎照雄	火爪健一	田村有希	岩城光造	担当医師
午後 (下部消化管)	岩城光造	火爪健一	岩城光造	火爪健一		火爪健一 (1/16・1/30)

☆受付開始時間は8時15分からです。

☆担当医変更の場合もありますのでご了承ください。

☆内科・泌尿器科の予約ができます。

☆急患の方は上記の時間に関わらず、24時間診察いたします。



▲押し絵  
金子明子さん（富山市蓮町）



▶ボタニカルアート「ツバキ（天ガ下）」  
山崎信雄さん（富山市下新北町）

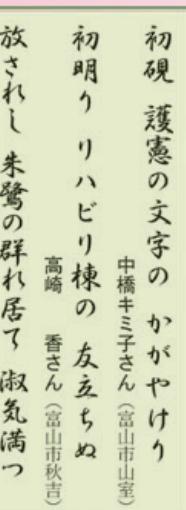
## 新春みんなの作品展



▶水彩画「黎明」  
松村清志さん（富山市松若町）



▲手芸  
小竹タミ子さん（富山市上赤江町）



◀俳句（青葉俳句会）



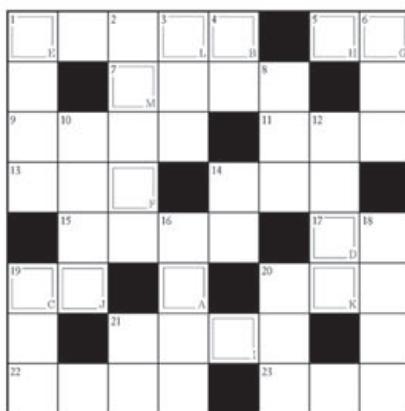
▲押し絵  
徳堂スミ子さん（富山市水橋駅前）



▲絵手紙  
塩原冽子さん（富山市水橋小出）



▶クラフト作品  
長谷川純子さん（富山市八幡新町）



【応募方法】パズルの解答。  
住所・氏名・年齢と、虹のまちの紙面や医療生協へのご意見ご要望などがありましたら併せて明記の上ハガキ、又は富山医療生協ホー

②立入、駐車  
②ピッチの後にあり  
②立入、駐車

⑧品薄につきの際はご容赦を。  
⑨転んで○○もちをつく  
⑩保養地等での長期休暇  
⑪非常の際、被災者や現地の人たちに飯を炊いて供すること

⑫ただ一つ。——無二  
⑬運賃して待望の——に立つ  
⑭粗相のないよう——する  
⑮役柄が○○に付く  
⑯○○の舞台で技を披露  
⑰実力を遺憾なく——  
⑱地中海の国々  
⑲○○の舞台で技を披露  
⑳実力を遺憾なく——  
㉑立地の——  
㉒立入、駐車

クロスワードパズル

ムベージ（一面右上に記載）の「お問合せ」メールにてご応募下さい。  
尚、虹のまちに掲載させて頂く事がありますのでご了承下さい。

【応募先】富山市豊田町一一一八

【賞品】正解者の中から十

名の方に千円分の図書カーチドを贈呈

【「はじめり】一月末日の消印有効

【十一月号の当選者】五十嵐志美子（射水市海老江）

高田正義（高岡市戸出狼江）

塚田美紀子（富山市上富新町）

三島良三（富山市水橋中村栄町）

山本逸哉（富山市東田地方町）

オトギバナシタナメズリ  
ソシリキクツツメズリ  
シキードマンガホ  
ニンキホ

二ホンシリーズ

【十一月号の解答】五十嵐志美子（射水市海老江）

高田正義（高岡市戸出狼江）

塚田美紀子（富山市上富新町）

三島良三（富山市水橋中村栄町）

山本逸哉（富山市東田地方町）

\*転居先を必ず連絡して下さい。

住所・電話番号の変更や家族の変更がありましたら、生協まで連絡下さい。